



### 3. 活動内容

#### (1) 地域連携安全教育

##### 「富士見っ子交通安全教室」

富士見小学校では、いのちの大切さを考える授業とともに交通安全教室を開いた。「自分のいのちは自分で守り、友達のいのちも大切にできる子」になってほしいという願いの下、当日は、諸団体のご協力で、子どもたちは多くの体験学習をした。

低学年は、自治会の見守り隊や愛知県警察本部の方から道路の正しい歩き方を教えていただいた。この低学年に3年生を加えた約200人は、豊鉄バスの全面協力で路線バスに乗車し、学校周辺で実際に乗降体験をした。4年生以上の高学年は、愛知県警察本部の方から交通安全クイズを出していただき、交通マナー等の意識を高めた。さらに、自転車協会とPTA役員のご協力で、自転車を点検していただくとともに、安全な自転車の乗り方を学んだ。

子どもたちは、自治会や警察をはじめとする地域の方々とのふれあいを通して、自分の命の守り方や友達の命を大切にすることを学ぶことができた。



学校周辺でのバス乗車体験



正しい歩き方



自転車点検

#### (2) 気もちの授業

##### 腰塚勇人先生講演「気もちの授業～自分らしく生きるために」

「気もちは行動に大きくかかわっている」という内容について、以下の具体的な事例を交えながら、児童・保護者・職員にお話いただいた。

- ・自分のもっている力を発揮するには、今の自分の「気もち」が大きく左右する。
- ・今の自分の気もちが、自分と大切な人をつくりだす。
- ・人にはいつも「気もち」がある。その気もちの状態は良いときと悪いときがある。気もちの状態が良いときには行動は良くなる。悪いときには行動は悪くなる。心のアンテナをチェックしよう。

講演の後半は、対話形式で「気もちの状態」「よい気もちへの行動」等を学んだ。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）